

国立衛生研究所（NIH）、遺伝学と社会科学の学際研究促進のための教育コースを設置

（1月3日）

国立衛生研究所（National Institutes of Health : NIH）の行動社会科学研究室（Office of Behavioral and Social Sciences Research : OBSSR）と医療専門家遺伝学教育全国連合会（National Coalition for Health Professional Education in Genetics : NCHPEG）は、遺伝学と社会・行動科学の学際的研究を促進する無料オンライン教育コース、「遺伝学と社会科学 ～ 拡大する学際研究～（Genetics and Social Science: Expanding Transdisciplinary Research）」の立ち上げを発表した。これは遺伝学の知識を持つ社会・行動科学者と遺伝学者の学際研究を促進することを目的としたもので、単一分野内の研究だけでは説明できない科学的事象が増加していることを受けて設置されたものである。本コースの目標は、特に会話、想像、評価、統合に関する社会・行動科学者の遺伝学的知識を高めることにあり、行動・社会科学研究への遺伝学的概念の統合を支援するものとなっている。

なお、本コースのウェブページは
<<http://www.nchpeg.org/bssr/>>から参照可能。

National Institute of Health, *NIH launches first online genetics course for social and behavioral scientists*

<http://www.nih.gov/news/health/jan2012/od-03.htm>